

研究課題番号	2RF-2001
研究課題名	ルイス酸性ゼオライトを用いた CO ₂ 高選択吸着剤の開発
研究実施期間	令和 2 年度～令和 4 年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	伊與木 健太

1. 委員の指摘及び提言概要

研究計画において設定した基礎研究開発としての目標は、ある程度実現できていると思うが、この研究費で最終的に目指してほしいのは、やはり開発した技術を実用化へつなげるということであろう。そのような意味で、社会実装化に向けて吸着剤費用コストの低減化、CO₂回収（CCS 技術）への適用を考えた場合の具体的な道筋とコストを示すほか、プラントの設計や建設・運転コストなどの検討も並行して進めてほしい。実用化のために解決すべき課題を拾い出しその課題解決の方向性を検討し、検討結果を最終成果に含めてもらいたい。企業との連携内容や成果についても実装に向けた重要な事項なので報告書に明示してほしい。加えて、特許取得を期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A